

## 令和元年度第 7 回生涯学習センター理事会議事録

日 時：令和元年 11 月 12 日（火）18 時 30 分～20 時 00 分

会 場：ドーンセンター(大阪府立男女共同参画・青少年センター)4 階会議室

出席者：千葉理事長、中川副理事長、芳本局長、射場局長、井阪局長、金尾監事

書 記：井阪

### 【議題】

#### 1. 承認事項

##### 1) 前回の議事録について

令和元年第 6 回理事会議事録は承認された。

#### 2. 報告事項

##### 1) 各局事業進捗

各局長より各部の前月の事業活動状況について報告があった。

##### 2) 近畿ブロック会議第 2 回学術局会議について

千葉理事長より新人教育プログラム未修了者数が多い現状であり、その中で、協会マイページ登録申請を完了していない人数も含まれるとの報告があった。また、今年の大阪開催では他府県士会からの当日参加者が 300 名を超え、急遽座席を用意するなど混乱があったため、府士会員に影響が出ないためにも今後の対応が難しいとの報告があった。

#### 3. 審議事項

##### 1) 【継続審議】ニュース編集部員 2 名の増員について

前回理事会にて所属先の異なった部員に変更もしくは追加増員するよう意見があったことを受け、部員 1 名についての変更がなされた。本件は役員 ML にて事前審議され承認となり、本理事会で追認された。

##### 2) 大阪学会について

第 32 回大阪府理学療法学会より演題については「ピュアサイエンスの探求」を目的とした学会へと変貌を遂げるためにも活動報告を採択しないとの提案を受け、活動報告については府士会に活動報告の場を設けるよう働きかけてはとの意見があった。本件は役員 ML にて事前審議され承認となり、本理事会で追認された。

##### 3) 市区町村士会講師謝金規程の廃止について

令和元年 7 月 24 日に発出した市区町村士会講師謝金規程について府士会規程に謝金についての言及が無いことが分かり、改めて学習センターおよび市区町村士会で行われる研修事業における講師謝金、受講費について規定されたため、現規程を廃止し、令和元年令和 2 年 4 月 1 日より運用開始となる。本件は役員 ML にて事前審議され承認となり、本理事会で追認された。

##### 4) 第 32 回大阪学会、第 2 回研修集会における広報及び演題登録システム等委託業者選定について

3 社(株)セカンド・レタープレス(株)・(株)コムラ)見積の提出があった。第 31 回大阪学会及び近畿理学療法士学会等での実績と、見積価格が最も安価である(株)セカンドが選定された。本件は役員 ML にて事前審議され承認となり、本理事会で追認された。

##### 5) 理学療法講習会の申請について

来年度実施の協会指定講習会のうち助成金申請が 4 本ありその中から 1 本を選考するため採点表に基づき受託研修部と局長で審査・選考を行ったとの説明があった。不選者には次年度申請に繋がるよう十分な説明を行うべきとの意見があった。審議の結果、継続審議となった。

##### 6) 2020 年度認定必須研修会 受託依頼について

申請 5 本に対し全て受け入れ可能であるとの説明があった。審議の結果、承認された。

#### 4. 懇談会

事務局より次年度事業計画に係る全体予算書(案)の提出があり、府士会との第 2 回合同会議の場で府士会に対し次年度の支援金の要望を行うとの説明があった。

以 上

## 大阪府理学療法士会生涯学習センター 理事会議題

## 【報告】

提出者	千葉 一雄	職名	理事長
議題	2019年度 第2回近畿ブロック会議報告		
内容及び 提出趣旨	先般、11月2日標記会議の報告を致します 1) 士会長・事務局長会議報告 2) 学術局会議報告 第59回京都大会報告 3) 全体会議報告  添付資料： 4部		
理事会での 意見・内容等			
審議結果			
備考	対応部局または理事氏名		

## 大阪府理学療法士会生涯学習センター 理事会議題

## 【継続審議】

提出者	井阪 美智子	職名	事務局長
議題	【継続審議】 ニュース編集部員 2名増員について		
内容及び提出趣旨	前回第6回理事会にて同一所属先から推薦のあった2名の部員について、多くの施設からの活動参加が望ましいとの意見を受け、部員を再考いたしました。本件についてML審議で承認を頂きましたので報告いたします。		
理事会での意見・内容等			
審議結果	役員MLにて承認(R1.10.29) 第7回理事会にて追認された		
	対応部局または理事氏名 事務局 井阪 美智子		
備考			

## 大阪府理学療法士会生涯学習センター 理事会議題

## 【審議】

提出者	中川 法一	職名	副理事長
議題	大阪府理学療法学会大会での演題について（活動報告の除外について）		
内容及び提出趣旨	<p>第30回までの大阪府理学療法学会大会（以下、大阪学会）は、職能的要素もあり、各部局や地域での活動報告でも学会発表演題として採択をしてきた経緯がある。</p> <p>しかし第31回より「ピュアサイエンスの探求」を目的とした学会へと変貌を遂げようと各方面で努力を続けている。そこで、第32回学会では、いわゆる活動報告を採択しない方向で考えている。そこで、今後のこともあるので、第32回学会のみならず大阪学会の方向性として、活動報告は演題採択を行わないという生涯学習センターでの合意形成を行いたい。なお、地域等での活動であっても、エビデンスの集積に利する成果を得たものは「研究」として採択を行う。</p>		
理事会での意見・内容等			
審議結果	役員MLにて承認(R1.11.1) 第7回理事会にて追認された		
	対応部局または理事氏名 副理事長 中川 法一		
備考			

## 大阪府理学療法士会生涯学習センター 理事会議題

## 【審議】

提出者	射場 一寛	職名	生涯学習局長
議題	市区町村士会講師謝金規定の廃止について		
内容及び提出趣旨	<p>令和元年7月24日に市区町村士会で行われる生涯学習ポイントが付与されない研修会・講習会における講師料・受講料の規定を発出した。ところが、府士会の講師謝金規定が存在しないことがわかり、この度作成し、令和元年11月1日に各市区町村士会長あてに公布し、令和2年4月1日より運用開始となる。</p> <p>新たに発出した規定において、学習センターおよび市区町村士会で行われる研修事業における講師謝金、受講費を明文化したため、先に公布した規定を令和2年3月31日で廃止する必要があります。</p> <p>本規定の改廃はセンター理事会で決定するとされていますので、議題として提出いたします。</p>		
理事会での意見・内容等			
審議結果	役員MLにて審議され承認(R1.11.5) 第7回理事会にて追認された		
	対応部局または理事氏名 生涯学習局 射場 一寛		
備考			

## 大阪府理学療法士会生涯学習センター 理事会議題

## 【審議】

提出者	射場 一寛	職名	生涯学習局長
議題	第 32 回大阪学会、2 回研修集会における広報および演題登録システム等委託業者選定について		
内容及び提出趣旨	下記 3 社より見積をいただきました。(詳細は資料参照) ・株式会社 セカンド (31 回大会で利用) ・レタープレス 株式会社 ・株式会社 コームラ 演題登録、査読システムの内容について、学会企画局が描く内容のものを提供できるか不明であるが、第 31 回大阪学会でもお世話になり、近畿理学療法士学会等で実績を持ち、一番安価であったため、「株式会社 セカンド」に依頼したいと考えます。 審議の程よろしくお願い申し上げます。		
理事会での意見・内容等	・セカンドは実績もあり、第 31 回学術大会 HP 構築を基に入れ替えが出来るため、他社と比べ価格は抑えられる点は評価できる。		
審議結果	役員 ML にて審議され承認(R1.11.5) 第 7 回理事会にて追認された		
備考	対応部局または理事氏名 生涯学習局 射場 一寛		

## 大阪府理学療法士会生涯学習センター 理事会議題

## 【審議】

提出者	射場 一寛	職名	生涯学習局 局長
議題	理学療法講習会の申請について ① 助成金が対象となる講習会の選定について ② 申込み期限を過ぎて申し込まれた申請に対する対応について		
内容及び 提出趣旨	① 理学療法講習会の申請数23本あり、そのうち4本が助成金の申請あり。今年度より、各士会1本と制限されているため審査が必要。受託研修部で作成した審査表をもとに審査の結果、「急性期呼吸理学療法の臨床実践」（担当者：上村洋充氏）を推薦したいと考えます。 ② 申し込み期限（大阪士会）を過ぎて申込みされた申請もあります。しかし、協会の申し込み期限は11月末ですので、現段階の23本までは受付ようと考えます。  以上、2点について審議をお願い致します。		
理事会での 意見・内容等	・他の申請者へ落ちた理由を明確にする必要がある。特に1位2位の違い、推薦理由を明確に残さなければならない。申請にはもう少し期間があるため再審議を提案する。		
審議結果	再審議		
	対応部局または理事氏名 生涯学習部・受託研修部 射場 一寛		
備考			

## 大阪府理学療法士会生涯学習センター 理事会議題

## 【審議】

提出者	射場 一寛	職名	生涯学習局 局長
議題	2020年度認定必須研修会 受託依頼について		
内容及び提出趣旨	5本の開催依頼がありました（資料参照） 受託研修部は全て受けることは可能とのことでしたので、協会へ開催に関する手続きを進めたいと思います。		
理事会での意見・内容等			
審議結果	承認		
備考	対応部局または理事氏名 生涯学習局 射場 一寛		